



R33リヤスポイラー
価格未定(近日発売予定)
フィールド技研工業 ● ☎048-875-2040

R33GT-Rのリヤスタイルの印象を変えるハイウイング式のリヤスポイラー。戦術的な純正スポイラーよりもエレガントなデザインだ



R33コンビネーションメーター
¥58,000 ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ● ☎03-3767-1123

320km/h、11,000rpm表示のコンビネーションメーター。白バック・赤針のホワイトメーターも用意されている。こちらの価格は¥60,000



R33サブメーター
¥28,000 ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ● ☎03-3767-1123

表示目盛りをより細かくし、精度を上げた3連メーター。配置はノーマルと同じ。白バック・赤針のホワイトメーターも用意されている。こちらの価格は¥30,000



R32用320km/hスピードメーター
¥45,000
マインズ ● ☎0468-57-3313

スピードメーターの他にもホワイトの3連メーターとして、ブースト計、油温計、電圧計が用意されている。価格はそれぞれ¥18,500だ



R33用リヤスポイラーセット (CFRP)
¥158,000 ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ● ☎03-3767-1123

写真のカーボンファイバーFRP仕様の他に、グラスファイバーFRP仕様の白ゲルコート仕上げのものもある。価格は¥98,000。どちらも2枚ウイングだ

上品 チューニング PART2 FOR STREET

いるが、R32GT-R以上に空力パーツが似合うことを見ても、各社からキットがリリースされるのは確実だろう。

2WDのGTS系のキットを利用してもおもしろいかも。R33GT-Rは、R32GT-Rに比べホイールベースが延長されてカッコーになったというが、ドレスアップするとなぜか映えるクルマだ。インテリアも、もっと使いやすく、もっと手をつけてもいいだろう。

サーキット走行の機会が多い人は、バケットシートはともかく、ぜひとも4点式シートベルトは装着してほしい。標準装備のシートでも十分4点式シートベルトでは身体を支え切れない。



F-Body Spoiler ¥63,800 TBO ● ☎03-3676-3735

4点式シートベルトは、安価なタイプではなく、ワンタッチリリースのロータリーバックルのタイプを選びたい。万一の時、より安全ということもあるが、ベルトがずれにくいという特徴もある。ブランドは、サベルト、ウィランズ、シンブソン、ARDなどの一流品を選んでほしい。シートベルトのGT-Rへの装着のヒントは、75ページに少し書いておいたので参考にしてほしい。

サーキット・ドラッグのあなただったら、当然バケットシート装着まで行ってしまうだろう。ただ、うまく取り付けないとステアリングのセンターとズレて、オフセットして座らなければならぬシートもある。よく読んでほしい。

メーターの交換は、最近じゃもう珍しくも何ともない。

標準装備の3連メーターは、どうも見づらく大雑把な表示しかしてくれない。特に夏場に問題になる油温計は、きっちり読み取りたい。できれば、R32GT-R、R33GT-Rとも表示の細かい後付けメーターに交換したいところ。

R32GT-RもR33GT-Rもオーディオに関しては、どうも優遇されていない。GT-Rに乗るドライバーは、オーディオに関しては、どうも優遇されていない。GT-Rに乗るドライバーは、オーディオに関しては、どうも優遇されていない。

GT-Rに乗るドライバーは、オーディオに関しては、どうも優遇されていない。GT-Rに乗るドライバーは、オーディオに関しては、どうも優遇されていない。

これは、非常にづらい設定。トレッドインの高級オーディオやインダッシュのナビシステムに取り換えたくても、1DINだと選択の範囲が限られる。

3連メーターを取り外し、そこへGTS系のエアコン操作パネルを取り付ければ、2DINのスペースが生まれる。これもひとつの方法だ。

でもせっかくの3連メーターも生かしておきたい。この場合考えられるのが、エアコン操作パネルをどこかへ移動させることだ。グローブボックスか、アームレストの中にエアコン操作パネルを移動してしまうのだ。

昔の空調操作パネルのように、レバーでガチャガチャ操作するのではなく、現在の操作パネルはスイッチと表示部分が完全に独立したユニットだ。

先にも書いたが、GT-Rに乗るということは、それ自体が趣味的な世界だ。単に、速い速度で移動できる乗り物というよりは、移動する行為そのものが楽しみとなる存在だ。

だから、自分が扱いやすいように、コックピットと自分のGT-Rを作っていく。せっかく手に入れたGT-Rだから、長く付き合いたいものだ。これから購入を考えている人は、途中で泣く泣く手放すことがないように、しっかりと購入計画を立ててほしい。

GT-Rとは、グルメで、大食漢で、タフで、ナイスバディなヤツ。国産車の中で、これほど所有する喜びと、愛着を感じさせるクルマは他にない。一週間に一度、ガレージで「一緒に寝る」オーナーがいるというウワサは、あながち冗談でもないような気がするところだが、このクルマの存在感のなせる技なのだろう。



R33GT-R用エアロキット ¥266,000
リヤスポイラーセット (CFRP) ¥158,000
ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ● ☎03-3767-1123